

# 定例公安委員会開催状況

平成30年11月1日（木）

## 警察学校厚生館の建替工事の完了について（総務部・警察学校）

総務部長から、

厚生館は食堂と浴場からなる施設である。現在の厚生館は昭和49年に建設されたもので、施設の老朽化が進んでおり、昨年9月から本年9月にかけて建替工事を行い、この度完成した新厚生館が11月5日から運用を開始する。

施設の概要について、建設場所は警察学校本館西側、庁舎規模は鉄筋コンクリート造、地上2階建、延床面積1,229.94平方メートル、施設の構成は、1階が食堂（390席）、厨房、売店、2階が男性浴室（浴槽2槽、シャワー26台）、機械室となる。

新厚生館については、外からの光を多く取り入れるなど、機能性、快適性に優れ、環境に配慮した施設になっている。

旨の報告を受けた。

## 平成30年秋の叙勲及び褒賞受章者の決定について（警務部）

首席監察官から、

平成30年秋の叙勲及び褒賞受章者の決定が決定した。

受章者について、秋の叙勲は瑞宝小綬章（治安維持功労）1人、瑞宝単光章（治安維持功労）1人、秋の褒賞は藍綬褒章（防犯功労）2人となる。

伝達式及び拝謁について、叙勲は11月13日、褒賞は11月14日に、いずれもグラウンドアーク半蔵門及び皇居にて執り行われる。

受章報告式は11月29日午後3時から、県本部16階特別会議室において、本部長など県警幹部、来賓として警友会会長が出席して行われる。

旨の報告を受けた。

## 狩猟期における猟銃等に係る事件・事故の防止と指導取締りについて（生活安全部）

生活安全部長から、

狩猟期における猟銃及び空気銃に起因する事件・事故の未然防止を図ることを目的に、11月1日から平成31年3月15日までの間、猟銃等所持者に対する指導・取締りの徹底を図る。

平成28年度までの実施期間は11月15日から翌年2月15日までであったが、静岡県は、昨年度から平成33年度までの間、イノシシ・ニホンジカに係る銃猟及びわな猟について実施期間を延長して11月1日から翌年3月15日までとしている。

期間中、県下一斉取締りについて11月1日（特定銃猟等解禁日）、11月15日（狩猟解禁日）及び平成31年3月15日（特定銃猟等最終日）を予定している。

平成29年度の狩猟期間中、県内において

- 狩猟用途の無い散弾銃を使用し、狩猟を行った運搬制限及び発射制限違反
- ガンロッカー以外の場所に散弾銃1丁を保管した保管義務違反

の2事件が発生している。猟銃等に係る事故の発生はない。

旨の報告を受けた。

---

◇ 委員から、「指導取締りはどのようなことをするのか。」との質問があり、生活安全部長が「猟場及びその周辺におけるパトロールや狩猟者に対する必要な指導を行う。」旨説明した。

## 職務質問短期派遣研修会（受入れ）の実施について（本年2回目） （地域部）

地域部長から、

今年度2回目の職務質問短期派遣研修会（受入れ）を11月9日から11月28日までの間に実施する。

研修生は、新潟県警察の男性巡査部長、京都府警察の男性巡査部長及び和歌山県警察の女性巡査部長となり、いずれも各府県で準技能指導員に指定されており、将来指導者になることが期待されている。

研修会内容は、職務質問技能指導係2人とともにパトカーに乗車し、東・中・西部各方面を広域警らしながら、声掛け、所持品検査及び車内検索要領の同行指導を行うものである。

参考に、本年度第1回目の実施状況について、6月8日から6月27日までの間、岐阜及び兵庫県警察から2人の研修生を受け入れ、出入国管理及び難民認定法違反（不法残留）など6件6人を検挙している。

旨の報告を受けた。

- 
- ◇ 委員から、「特に静岡県に犯罪が多いということか。」との質問があり、地域部長が「特に静岡県に犯罪が多いというわけではない。職務質問技能指導係が不審者に対する着眼点を持って、職務質問を行い、検挙している。」旨の説明をした。

## 平成30年度警察特別協力章贈呈式及び永年勤続、精勤・優秀職員表彰式の開催について（警務部）

首席監察官から、

11月22日午後2時から警察学校（講堂）において、平成30年度警察特別協力章贈呈式及び永年勤続、精勤・優秀職員表彰式を開催する。

受賞予定者は、警察特別協力章10人、永年勤続(30年)113人、精勤職員(20年)63人、優秀職員11人の計197人である。

参列者は、来賓として副知事、警察官友の会会長、警友会会長、警察関係は公安委員会委員長、本部長ほか県警幹部である。

旨の報告を受けた。

## 平成30年度緊急消防援助隊中部ブロック合同訓練への参加について（警備部）

警備部長から、

緊急消防援助隊及び各関係機関が、部隊相互の緊密な連携及び災害活動能力の向上を図ることを目的に、平成30年度緊急消防援助隊中部ブロック合同訓練へ参加する。

主催は総務省消防庁及び緊急消防援助隊中部ブロック合同訓練静岡県実行委員会（委員長：危機管理監）である。

訓練は、11月4日及び5日、富士山静岡空港西側多目的用地ほかにおいて、総務省消防庁、静岡県、国土交通省、自衛隊（陸上・航空）、海上保安庁、静岡県警察などが参加して行われる。

訓練内容は、現場指揮所における他機関との活動調整訓練、市街地倒壊家屋想定における救出救助訓練、道路啓開訓練、災害情報収集映像配信訓練である。

旨の報告を受けた。

## 平成30年度関東管区広域緊急援助隊合同訓練の開催について（警備部）

警備部長から、

大規模災害発生時において、各部隊の練度向上、部隊間相互及び関係機関との緊密な連携を図り、災害時における活動能力の向上を図ることを目的に、11月15日及び16日、神奈川県横浜市青葉区において、平成30年度関東管区広域緊急援助隊合同訓練を開催する。

訓練項目は、被災状況把握及び情報収集訓練、現地指揮所設置・運用訓練、土砂埋没家屋・車両からの救出救助訓練、木造建物倒壊現場及び狭い空間における救出救助訓練、鉄筋コンクリート建物倒壊現場における救出救助訓練、ホイスト救助訓練他となる。

旨の報告を受けた。

## 平成30年度「田子の浦港テロ対策合同訓練」の実施について（警備部）

警備部長から、

田子の浦港危機管理メンバーが、相互の連携を確認して水際における事案対処能力の向上を図ることを目的とした平成30年度「田子の浦港テロ対策合同訓練」を11月7日午後2時から、田子の浦港吉原埠頭1号岸壁及び付近海域において行う。

参加機関は、田子の浦港危機管理メンバー（8機関）及び警察関係所属である。訓練内容は不審船追跡・制圧訓練、合同立入検査・上陸手続、NBCテロ対応訓練、不審者制圧・検挙訓練である。

旨の報告を受けた。